

検索サイトの使い方

－効率のよい検索方法を検討しよう－

1 ねらい

情報通信網とスマートフォンの普及により、いつでも・どこでも簡単に情報を入手することができるようになった。しかし、入手することができる情報が多過ぎるため、本当に求めている情報がすぐに見つからないことがある。欲しい情報にたどり着くために情報を効率よく検索する工夫を検討する。

2 内容及び教材

(1) 指導内容

情報Ⅰ 情報社会の問題解決（問題の発見・解決）

情報Ⅰ 情報通信ネットワークとデータの活用（情報通信ネットワーク）

情報Ⅰ 情報通信ネットワークとデータの活用（データの収集・整理・分析）

(2) 使用教材（配付資料等）

ア [授業プリント](#)

検索エンジンの特徴と検索方法，効率的な検索方法

イ [授業スライド](#)

3 指導の流れ

(1) 基本的な指導の流れ

時 限	学習内容・学習活動	指導上の留意点
1	<ul style="list-style-type: none">○スライドを用いて，検索サイトや検索エンジンの種類・特徴などの基本事項を確認する。 ○検索サイトにて検索を行う。<ul style="list-style-type: none">・与えられた内容に基づき検索を行う。・検索方法を変えて比較する。 ○プリントへまとめる。<ul style="list-style-type: none">・各自でまとめたものを基に，効率のよい方法を検討する。	<ul style="list-style-type: none">・紹介する検索サイト以外にも，複数のサイトがあることも紹介する。 ・文字による検索以外のサービスも備わっていることを確認するよう促す。

(2) 発展課題

- ・ 検索結果の更なる絞り込み（ドメイン指定や言語）を行う。
- ・ 画像や地図等のさまざまなサービスとの連携を確認する。

4 評価の例

評価の例として、次のようなものが考えられる。

時 限	学習内容・学習活動	評価規準	評価方法・評価の観点
1	○プリント学習	検索方法の違いと工夫の仕方について理解している。	プリント [知識・技能]
	○課題作成	検索の結果を目的に合うように絞り込んでいる。	課題 [知識・技能]
	○グループワーク	内容に応じて、検索サイトの使い分けや方法についてまとめたものを記述している。	プリント [思考・判断・表現]